

★ リストは以下の分類ごとに、新しい順に掲載しております。

「障害共通」「視覚障害」「聴覚・言語障害」「肢体不自由」「知的障害」「精神障害」「その他の疾病等」「障害者技能競技大会（アビリンピック）」

障 害 共 通					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
53	奈良県障害理解促進DVD ①『シルコトカラ』 －障害を知り、共に生きる－ ②『手話は、大切なことばです』 －奈良県手話言語DVD－	110	～まほろばあいサポート運動～ ・各障害ごとの特性、困りごと、配慮や身体障害者補助犬などの紹介 (対象障害：視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、内部障害、知的障害、発達障害、精神障害、高次脳機能障害、難病など) ・手話の歴史や自己紹介などの基本的な手話の紹介	奈良県	2019
52	みんな輝く職場へ ～事例から学ぶ 合理的配慮の提供～	56	～合理的配慮とは？ 合理的配慮の具体的な事例とポイント～ ・合理的配慮の提供により、障害のある従業員が戦力として、いきいきと活躍している事例の紹介 (対象障害：視覚障害、聴覚障害、知的障害、精神障害、発達障害) ・合理的配慮のポイントの解説	機構	2020
51	～「共生おかやま」の実現をめざして～ 障害のある人の雇用	16	～障害のある人の雇用を促進する人権啓発動画～ ・障害のある人の人権についての説明 ・平成28年4月施行「障害者差別解消法」及び「改正障害者雇用促進法」の解説 ・障害者一人ひとりへの対応が理解できる先進的取り組みを行う事業所の紹介	岡山県 岡山県人権啓発活動ネットワーク協議会	2016
50	心のバリアフリーを進めよう！広げよう！ ～障害がある人もない人もみんなが 幸せに暮らす社会へ～	47	～医師や専門家による各障害の特性と支援方法の解説～ ・障害がある人のサポートに役立つ基礎知識やコミュニケーションのポイントなどの紹介 (対象障害：視覚障害、聴覚・言語障害、肢体不自由、知的障害、発達障害、精神障害)	山梨県	2016
49	一人ひとりが輝く職場づくり ～障害者職業生活相談員～	35	～実際に事例を通して障害者職業生活相談員の具体的な活動内容を学ぶ～ ・働く障害者の特性に応じた職務内容の選定や能力向上 ・職場の環境整備、人間関係や健康の維持管理 ・各支援機関との連携 ・その他職場適応の向上に関して必要な相談や支援など	機構	2016
48	平成26年度障害者雇用事例集	200	～製造業、サービス業、運輸業、卸・小売業、医療、福祉業の 障害者雇用の取り組み～ ・業種別の障害者雇用事例集（各業種数社ずつ） ・支援機関の取り組み紹介	群馬県	2015
47	わかってください 手をかしてください ～障がい者からのメッセージ～	34	～障害者がどのように手を貸してほしいと思っているか、 障害者目線でポイント紹介～ ・障害者自身のメッセージあり ・視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、内部障害、知的障害、精神障害、発達障害の特徴を紹介 ・サポートの仕方を丁寧に解説 ・障害者の日常の様子も紹介	北海道	2009

46	まず、知ることからはじめましょう。 障がいのこと	50	～あいサポート運動～ ・ 障害者と接する際、どう接しどうサポートすればいいのか、まず障がいを知り理解することからはじめましょう。 ・ 細かく分類した各障害の特性と配慮すべき事項を不適切な例と適切な例の双方から具体的に紹介している。	鳥取県	2011
45	はたらく広場職場ルポ	21	～精神障害者と知的障害者の雇用事例～ ・ 取材企業 三菱商事太陽株式会社、アイテックス株式会社 ・ 2社の精神障害者と知的障害者の雇用における改善や工夫、培ってきた点を具体的に紹介	機構	2013
44	障害者が活躍する企業最前線 ～やってみよう！障害者雇用～	30	～「かながわ障害者雇用優良企業」の雇用事例紹介～ ・ 障害者の特徴や能力を見極めれば大きな戦力となる。 ・ 障害者雇用は、社員全員に理解してもらうことが大切。 ・ 障害者雇用がもたらすもの～本人と職場環境の変化～	神奈川県	2011
43	はたらくココロ おかやまATARIMAEプロジェクト	20	～障がい者があたりまえに働けるおかやまへ～ ・ 「障がい者があたりまえに働ける岡山の実現のため、広く県民に障がい者の雇用促進について理解と関心を持ってもらうプロジェクト」 ・ 毎日職場であたりまえにお仕事している障がいのある方へのインタビューとお仕事の記録	岡山県 岡山県備前圏域障害者就労支援ネットワーク連絡会 倉敷芸術科学大学	2010
42	あなたが輝く、未来が輝く	40	～国立吉備高原職業リハビリテーションセンター（岡山県）の紹介～ ・ 業務内容 ・ ハローワークと連携した就職支援 ・ 資格取得支援 ・ 多分野の訓練風景を訓練生の声とともに収録	機構	2008
41	一人ひとりが主人公 ～ブリヂストンケミテックの現場から～	22	～株式会社ブリヂストンの特例子会社ブリヂストンケミテック株式会社の障害者雇用～ ・ 障害特性の理解 ・ 人に仕事を合わせる…一人ひとりの職業スキルに合わせた作業工程の数々の工夫 ・ 多能工化…全ての人が全作業過程を担当できるようスキルの向上 これらを具体的にわかりやすく紹介	株式会社ブリヂストン	2009
40	ともにかがやく 一人一人がかがやく職場をめざして	68	～事業所で働く障害者の姿を通して職場定着のポイントを具体的に紹介～ ・ 職場定着に関する課題 ・ コミュニケーションの必要性 ・ バリアフリー環境 ・ 地域ネットワークの中で支えあいながら働き続けている様子	横浜戸塚就労支援センター	2008
39	笑顔に逢いたい ～障害を乗り越える情熱の絆～ (字幕スーパー、手話入り)	59	～ナビゲーターが障害を乗り越えて働く喜びを見つけた人々と様々な立場の支援者を訪ねます～ ・ 障害者雇用の現状と課題についての解説あり ・ 会社と家庭の連携、障害者の職場定着のバックアップ、障害者の職域開発、職場改善事例を具体的に紹介 ・ 支援機関の取組についてわかりやすく解説	機構	2009

37	扉をひらこう はじめの一步 ～障がい者雇用を促進するために～ (字幕スーパー入り)	23	～これから障がい者雇用に取り組む企業の雇用促進に役立てる～ ・障がい者雇用を積極的に進めている企業で働く障がい者と人事担当者の生の声を紹介 ・支援機関による就職体験、就職準備支援を紹介	大阪府	2008
36	輝くステージへ ～障害をのりこえて働く喜び～ (手話入りも有)	53	～障害に負けず働く人たちと支える人たちを訪ねるドキュメント～ ・知的障害、精神障害、高次脳機能障害にスポットをあて、具体的事例を紹介 ・障害者の雇用促進には、経営者の理解と考え方が必要	機構	2006
35	ともにイキイキと働くために ～障害者職業生活相談員の役割～ (字幕スーパー入り)	32	～障害者職業生活相談員の役割を企業での活動事例を通して紹介～ ・障害者職業生活相談員に必要な事柄とは？ 企業での取り組み事例を通して紹介	機構	2006
34	北海道障がい者雇用最前線 ～その事例と支援～	28	～企業の皆様の障がい者雇用の第一歩を踏み出すきっかけづくり～ ・障がい者が様々な業種で働く事例の紹介 ・障がい者の能力を引き出すそれぞれの企業の工夫や配慮を分かりやすく紹介 ・障がい者の雇用をサポートする仕組みや支援策を分かりやすく紹介 (トライアル雇用制度、ジョブコーチ派遣、就業に伴う生活支援、各機関との連携など)	北海道	2006
33	ITでともに働く ～障害者雇用を進めるために～	17	～ITの発達により機会が拡大した障害者雇用～ ・身近な支援機関の利用紹介 ・企業の取り組み事例紹介 ITスキルの向上により企業の戦力になる	大阪府	2007
31	はじめてみませんか？障害者雇用	29	～障害者雇用を進めるために必要な企業の積極的な取り組みの参考になる～ ・障害者雇用に成功した5企業の様々な障害特性に応じた取り組み事例の紹介 ・企業と障害者雇用を進めるための支援機関が連携して支援する事例の紹介	機構	2005
29	あなたの職業的自立へ ～国立職業リハビリテーションセンターがサポートします～	20	～国立職業リハビリテーションとは？～ ・センター入所の仕組み、各訓練科の内容、各種イベント等の紹介 ・ナレーションによる説明だけでなく、入所生や各職場で働く先輩の声を盛り込んでいる	機構	2009
25	あなたが必要です ～障害者の職場定着のために～	48	～障害者の職場定着のポイントを事業所の事例で紹介～ ・一人ひとり異なる障害種別支援 ・障害者自身のメッセージあり	機構	2000
24	海へ山へ空へチャレンジ！ 障害者たちの夏	52	～障害者雇用促進月間に放映したテレビ番組をDVD化～ ・事業所で働く障害者が休日にアウトドアスポーツを行う姿を紹介 ・仕事と休日の余暇活動を両立している障害者にスポットを当てて紹介	機構	1999
23	私にもできることがある ～在宅就労のよろこび～	32	～障害者の在宅就労事例を通して、在宅就労のポイントを紹介～ ・PCスキルを磨き、積極的にアピールすることが、在宅就労を可能にする ・情報収集、就労支援機器と環境整備などがポイント	機構	1999

21	職場へふたたびの朝 －中途障害者の職場復帰のために－	38	～中途障害者の職場復帰事例～ ・障害特性に合わせたリハビリテーション技法の紹介 ・専門家の指導による職場準備行動の個別支援の紹介 ・中途障害者を再び職場へ迎え入れるための配慮を具体的に紹介	機構	1999
19	採用への一歩 －障害者の採用面接のポイント－ (字幕スーパー入り)	30	～事業所の採用面接の取り組み事例紹介～ ・採用面接で確認するポイントの紹介 ・採用面接方法、留意事項の紹介	機構	1998
16	可能性のとびら	31	～障害の有無に関わらず快適な職場環境づくり事例の紹介～ ・快適な職場環境づくりのための施設、設備や雇用管理面の改善事例の紹介	機構	1996

視 覚 障 害					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
23	視覚障害者の職域拡大をめざして 医用トランスクリイパーの職場	24	～医療画像の医師の所見のテープ起こし 「医用トランスクリイパー」の紹介～ ・都立駒込病院での例 ・医師が画像を見ながら所見を録音し、サーバを介しその録音をトランスクリイパーが入力し、テキストに書き起こしていく。 ・医師は入力作業で思考を中断することなく画像に集中して診断できる。	社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター	2017
22	視覚障害者の職場復帰を目指して ～認定NPO法人タートルの活動～	25	～当事者の体験談を交えた中途視覚障害者の職場復帰支援団体 ：認定NPO法人タートルの紹介～ ・不安や悩みをどのように克服したか、などの情報が得られるサロン ・眼科医が参加する相談会があり、産業医との連携が図りやすい ・ジョブコーチの派遣 ・就労支援機器の紹介	社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター	2016
21	視覚障害者の自立支援と就労支援	24	～視覚障害者に対して様々なサポートをする3施設の紹介～ ・東京都視覚障害者生活支援センター ・歩行訓練、お金の識別、身の回りの訓練、就労移行支援など ・神奈川県総合リハビリテーションセンター七沢更生ライトホーム ・入所型施設の特徴を持っている。 ・視覚情報を聴覚に置き換えた訓練、医療、相談を含めた総合支援 ・社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター ・就労に役立つPCスキルなど様々な就労プログラムが準備されている。	社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター	2015
20	ある日、職場の同僚が視覚障害になったら －視覚障害者の継続就労を目指して－	17	～視覚障害になったときの職場復帰の要点を通勤、仕事、 コミュニケーションの面から挙げている～ 職場復帰のために ・本人は何をすればいいのか？ ・周囲はどのようにサポートすればいいのか？ ・継続就労には何が必要か？また、どのような支援が受けられるか？	特定非営利活動法人視覚障害者パソコンアシストネットワーク	2014
19	～共に生きる～ 視覚障害者リハビリテーション 従事者の養成プロセス	27	～歩行訓練、料理訓練などの視覚障害の擬似体験を行う 養成プロセス～ ・視覚障害者リハビリテーションセンター従事者を目指す人自らが擬似体験することで、リハビリを行う際、安全かつ効率的な指導ができる。	社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター	2013

18	～共に生きる～続 視覚障害者の就労継続支援 ～働き続けたい～	24	～それまでの経験と訓練で身につけたスキルにより復職し 活躍している中途視覚障害者の事例～ ・それまでの仕事で得た知識、経験は本人、職場ともに財産。 ・復職はその財産を無駄にすることなく活用していく方法。 ・業務に必要なスキルを訓練によって身につけ活躍。	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2012
17	～共に生きる～ 視覚障害者の事務職への 職業能力開発訓練事業	23	～職業能力開発促進法に伴いさらに充実させた 様々な企業実務訓練事例～ ・視覚障害者が事務職に就くのに欠かせない就労支援機器の操作や様々な企業実 務訓練事例 ・合同面接会やOB訪問など就労に向けたカリキュラム	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2011
16	～共に生きる～ 視覚障害者の事務職への就労支援移行	25	～就労支援機器の発達により格段に広がった 視覚障害者の職域～ ・ワード、エクセル、パワーポイント、アクセスなどのスキルを身につける訓練 ・実際の仕事で役立つ実践的な体験を積んでいく ・事務職として活躍する訓練卒業生の姿も紹介	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2010
15	～共に生きる～ 視覚障害者のテープ起こし作業	26	～視覚障害者の鋭い音声感覚を生かした 職業としてのテープ起こし～ ・企業取り組み事例 ・東京ワークショップで1年間、様々な業界の文字起こしを行い就職 ・実際にテープ起こしの作業場面も収録 ・同音の漢字も早く正確に入力作業を進められる「フルキー6点漢字入力 機能」を紹介	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2009
14	～共に生きる～ 視覚障害者の日商PC検定試験	27	～パソコンスキルをアピールでき、就労に近づける～ ・社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センターが模擬試験を開発し、 自宅で練習可能としたことも試験合格・スキル取得の大きな力となった ・模擬試験の様子をプログラム起動から順を追って詳しく解説している。	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2008
13	～共に生きる～ IT支援～応用編	30	～PCを活用して働く視覚障害者達の体験談～ ・見えないが故の工夫がeラーニングの開発に活かされたケースなど ・障害、能力、業務などの違いによる就労支援機器の使い分け ・視覚障害者に電話でPC指導するNPOの紹介	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2005
12	～共に生きる～ IT支援～基礎編	30	～PC講習会前のアセスメントによる 視覚障害者の現状把握と適切な個別指導～ ・全盲、弱視、視野搾取、先天性か後天性かなどにより視覚障害の困難さが異なる ・視覚障害者のPC活用をサポートしていくうえでの留意点をサポート講習会から 学ぶ	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2004
11	～共に生きる～ 視覚障害者のパソコン検定	28	～就職、インターネットからの情報取得 …自身の世界が広がるPC検定～ ・点訳、音訳が認められる日商パソコン検定 ・受験支援の取り組みや模擬試験の様子を紹介	社会福祉法人日本視覚障害 者職能開発センター	2001

10	～共に生きる～ 視覚障害者の相談と自立	28	～QOL（生活の質）を考慮した 視覚障害者自立支援団体のサポート～ ・複数ある視覚障害者の自立を支援する団体の活動とリハビリテーションについての紹介 ○専門医による訓練 ○盲導犬訓練施設での訓練 ○企業の取り組み	社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター	2000
9	～共に生きる～ 視覚障害者のパソコンボランティア	28	～視覚障害者支援に不可欠な パソコンスキルを教えるボランティア～ ・視覚障害者が視覚障害者専用のパソコンを習得するために必要なパソコンボランティアの紹介 ・視覚障害者用のパソコンやソフトに精通しているパソコンボランティア	社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター	1999
7	優秀な人材を見落としていませんか？ 視覚障害者の就労支援	15	～企業の視覚障害者の通勤や業務内容への 不安解消のための事例紹介～ ・自力で通勤し、パソコンを使用して事務職として働く事例 ・本人と上司のインタビュー ・ロービジョンケアと訓練機関の紹介	NPO法人タートル	2010
6	障害者雇用の新たな可能性 視覚障害者のチカラを発見しましょう。 (字幕スーパー入り)	30	～視覚障害者に適した職務を提供し、成果を上げている事例～ ・就労支援機器導入、職場環境整備によるIT関連業務事例 ・社内へのヘルスキーパー事例 ・社会福祉法人のケアマネージャー事例 ・事務職として復職した中途視覚障害者の事例 ・受け入れ体制の整備、コミュニケーションの取り方、復職時の配慮事項などを分かりやすく紹介	機構	2006

聴覚・言語障害					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
16	Access! 聴覚障害学生支援④ 踏み出そう！社会への「道」	50	～聴覚障害者・大学・企業それぞれの視点が客観的に理解できる～ <ドラマパート> ・就職1年目の先輩と就職活動中の後輩、2人の聴覚障害者の悩みや葛藤から前へ踏み出す姿を描いている。 ・就職活動や社会人として必要なことが描かれている。 <教職員や会社で活躍する聴覚障害者へのインタビュー> ・社会へ踏み出すための心構えなどの解説	日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク事務局	2012
15	いつまでも輝いていたいから ～聴覚障害者を活かす中小企業の挑戦～ (字幕スーパー入り)	34	～共生社会の一員として、聴覚障害者を戦力としている3企業の事例紹介～ ～障害者雇用を成功へと導くためのポイントをわかりやすく解説～ ・聴覚障害者に適した職務を創出した事例 ・スキルアップなどにより職場定着を進める事例 ・高齢者の継続雇用に取り組む事例	機構	2009
14	[無料配布] わかりやすい 職場で役立つ新しい手話DVD ～労働に関する手話～ (冊子付)	—	～職場で頻繁に使われる言葉について 新たに手話化したものを取りまとめた学習用DVD～ —職場での円滑なコミュニケーションの推進— —手話の普及を図る— ・職場で役立つ新しい手話213語及びこれらの手話を使用した会話事例 ・クイズや音声・字幕切替等を付加	機構	2005

13	<p>[無料配布]</p> <p>金融・IT関連用語手話DVD (冊子付)</p>	—	<p>～専門用語手話普及を図る学習用DVD～</p> <ul style="list-style-type: none"> 金融関連用語手話65語、IT関連用語手話139語及びこれらの専門用語手話を使用した会話例10例を紹介 音声・字幕切替等の機能を付加 	機構	2004
12	<p>聴覚障害者とともに働く —職場づくり編— —コミュニケーション編—</p>	28	<p>～職場定着～ ～聴覚障害者雇用に特に配慮が必要なコミュニケーション～</p> <p><職場づくり編> 聴覚障害者の雇用について、受け入れ体制の整備や職場環境面の工夫等を行い、職場定着を図ってきた企業の実践事例の紹介</p> <p><コミュニケーション編> 聴覚障害者を雇用する際、特に配慮が必要となるコミュニケーション面について様々な工夫を行い、コミュニケーションのとりやすい環境をつくった企業事例の紹介</p>	機構	2004

肢 体 不 自 由					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
4	<p>ともに積み重ねよう障害者雇用のステップ ～肢体不自由者の雇用をすすめるために～</p>	30	<p>～戦力として活躍する肢体不自由者の採用から職場定着までを紹介～</p> <ul style="list-style-type: none"> 社内のバリアフリー化と職場の受け入れ体制事例 ワークシェアリング、外部支援機関の協力、実務用具の改善事例 障害者職業生活相談員の支援、役割 在宅勤務事例 	機構	2007

知 的 障 害					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
18	<p>ひとりひとりを大切に ～知的障害者の可能性を ひろげる中小企業～ (字幕スーパー入り)</p>	30	<p>～初めて障害者を雇用する中小企業向け～</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たな職務の創出事例 支援機関の活用事例(ジョブコーチ支援事業、トライアル雇用) 知的障害者の新たな可能性拡大事例 	機構	2008
17	<p>はたらく喜びをつかむ! ～知的障害者と仲間たちが拓く 新たな旅立ち～</p>	53	<p>～働く障害者と支援する仲間の奮闘ぶりをレポート～</p> <ul style="list-style-type: none"> 異なる職種での就労事例 支援者の理解が就労定着のポイント 仕事以外の趣味や将来の目標を持つ姿も紹介 手話解説付き 	機構	2005
14	<p>ともに歩んで ～知的障害者雇用の最前線～</p>	31	<p>～事業主の共生の考え方と工夫による職域拡大事例～</p> <ul style="list-style-type: none"> 流通、事務、介護分野で働く知的障害者雇用事例 ジョブコーチ支援事業の紹介 雇用管理のポイント紹介 	機構	2002
12	<p>支えあう職場 (字幕スーパー入り)</p>	30	<p>～事例で見る職場における配慮や指導・援助のポイント解説～</p> <ul style="list-style-type: none"> 異業種企業、特例子会社への取材から、業務内容や支援方法、職場環境整備についての紹介 	機構	1997
11	<p>①いろいろな仕事 ②職場のマナーやルール</p>	36 (①21 ②15)	<p>～視聴対象者は知的障害者～</p> <ul style="list-style-type: none"> 知的障害者のための職場情報提供DVD 	機構	1996

10	面接の受け方	24	～面接の受け方の基本を紹介～ ・知的障害者のための面接の受け方 ・後半にスクリーニングテスト	機構	1996
----	--------	----	------------------------------------------------------	----	------

精神障害					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
17	精神障害者とともに働き続けるために ～統合失調症への理解～	27	～統合失調症とは？～ ～法律、支援制度、支援機関による統合失調者雇用～ ・統合失調症を正しく理解していただくために作成した企業向けプログラム ・統合失調症に関する基礎知識の向上	東北大学大学院医学系研究科 保健学専攻看護学コース精神 看護学分野	2016
16	ともに働く職場へ ～事例から学ぶ 精神障害者雇用のポイント～	45	～雇用事例から考える精神障害者とともに 働く職場をつくるための様々なノウハウ～ ・初めて精神障害者雇用に取り組んだ事例 ・雇用継続のために支援体制の整備やコミュニケーションなどの配慮を行った事例 ・休職した精神障害者の職場復帰に取り組んだ事例	機構	2015
No. 15～No. 13は各巻ごとのお貸し出しもできます。					
15	うつ病 第3巻 ふたたび職場へ復帰支援の現場から	71	～全編を通じて流れているうつの息づかい～ ～「自分らしく」を見失った「うつ」の人は、 そして私達はどうすればいいのでしょうか～ ・メディア出版最大の特長の映像を駆使している。	NHK厚生文化事業団	2013
14	うつ病 第2巻 うつと生きるある会社員の17年	85	<第1巻> 専門医との対談-うつ病と付き合っていくため知っておきたい大切な事柄について、わかりやすく解き明かす。 <第2巻> 「うつ」の本人を中心としたドキュメンタリー。 葛藤の軌跡を本人、家族、友人、専門家が語る。 巻末に、専門医による認知行動療法を使った面接場面を収録。		
13	うつ病 第1巻 うつ病ってなんだろう 精神科医 大野 裕さんにきく	55	<第3巻> 「うつ」の本人と中心としたドキュメンタリー。 一度治った後でも半数以上が再発するうつ病。 再び安心して職場に戻るための有効な方法のリワークプログラムを、復職を目指す一人の会社員の視点で紹介する。		
12	理解する心、支えあう職場 ～精神障害者雇用への道～	38	～共生社会が求められる中、期待高まる精神障害者の雇用～ ・精神障害者が事業所の戦力となるポイントを分かりやすく解説 ・精神障害者の新規雇用や雇用の継続に成功している事例 (統合失調症の特性に合わせた取り組みの紹介) ・近年、社会問題のひとつになっているうつ病で休職した従業員を 職場復帰させた事例やリワーク支援の紹介	機構	2011
9	精神障害者のための対人技能訓練 テーマ「何気ない言葉で傷ついた」	41	～SST(ソーシャルスキル・トレーニング)の ロールプレイに合わせて職場における対人 技能訓練のポイントを分かりやすく説明～ ・SST(ソーシャルスキル・トレーニング)とは、社会で人と人とが、関わりながら生きていくために欠かせないスキルを身につける訓練のこと	機構	2001

3	みんな仕事がしたいんだ ～精神障害者の雇用をめざして～	33	～精神障害者の雇用にあたっての留意点と配慮事項 職場で働く精神障害者の姿を通して～ ・精神障害者への基本的な理解の訴え ～より一層の雇用拡大を願って～ ・専門医のメッセージ	機構	1994
---	--------------------------------	----	----------------------------------------------------------------------------------------------------	----	------

その他の疾病等					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
17	ともに働く職場へ ～事例から学ぶ 発達障害者雇用のポイント～	45	～発達障害のある方が活躍するための雇用管理ノウハウの紹介～ ・発達障害のある方が本人の得意なことや強みをいかし、様々な職場で活躍している。 ・一方、発達障害は見た目には障害があることがわからず、コミュニケーション面など周囲からの理解が得にくい。 ・また、障害特性は一人ひとり異なるなど決まった対応方法がないのが実情である。 ※本DVDでは、実際の雇用事例を通して、発達障害のある方が活躍できる環境を整えるためにどうしたらいいのか、その雇用管理ノウハウについて考えていく。	機構	2016
No. 14～No. 16は各巻ごとのお貸し出しもできます。					
16	大人の自閉症スペクトラム3 様々な現場の課題	67	～自閉症スペクトラムとは何か？～ ～自閉症スペクトラムに特化した成人期に あられやすい課題や支援のあり方を紹介～ ＜第1巻＞ ・自閉症スペクトラムとは何か？ ・どのような特性があり、どのような支援を必要としているのか？ これらの基礎的な理解を解説する。	NHK厚生文化事業団	2016
15	大人の自閉症スペクトラム2 就労への道	71	＜第2巻＞ ・成人期の自閉症スペクトラムに人にとって大きな課題は就労である。 ・具体的なケースから自閉症スペクトラムの人が安定して働き続けるために必要なことを考える。		
14	大人の自閉症スペクトラム1 自閉症スペクトラムの理解と支援	85	＜第3巻＞ ・ひきこもりや大学での不適応、職場でのトラブルといった様々な現場の課題がある。 ・実際のケースや悩みの声を元に、家族・支援者、当事者、専門家が語り合う。 それぞれの立場から背景を読み解き、解決へのヒントを探る。		
No. 11～No. 13は各巻ごとのお貸し出しもできます。					
13	高次脳機能障害のリハビリテーション 第3巻 就労支援の現場から	55	～高次脳機能障害とは～ 一病気や外傷などで脳が損傷を受けると、記憶、注意、遂行機能などにもさまざまな障害が起こり、社会生活に支障が生じることがある。一		

12	高次脳機能障害のリハビリテーション 第2巻 高次脳機能障害を生きる	80	<p><第1巻></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による、高次脳機能障害の「行政的な定義」「原因」「症状」「診断基準」「リハビリテーション」などについての解説。 <p><第2巻></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者の受傷後5年間の経験を本人、家族、関係者の証言でたどる。 ・高次脳機能障害を生きることがどういうことか、どのようなリハビリテーションが有効かが見えてくる。 <p><第3巻></p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故から1年7か月かけて職場復帰を果たした当事者のリハビリテーションの経過である。 ・本人も職場もただ「職場に戻る」というだけではすまない、さまざまな苦勞と工夫を重ねることが必要 	NHK厚生文化事業団	2011
11	高次脳機能障害のリハビリテーション 第1巻 高次脳機能障害とは何か？	31	<p><第1巻></p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門家による、高次脳機能障害の「行政的な定義」「原因」「症状」「診断基準」「リハビリテーション」などについての解説。 <p><第2巻></p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者の受傷後5年間の経験を本人、家族、関係者の証言でたどる。 ・高次脳機能障害を生きることがどういうことか、どのようなリハビリテーションが有効かが見えてくる。 <p><第3巻></p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通事故から1年7か月かけて職場復帰を果たした当事者のリハビリテーションの経過である。 ・本人も職場もただ「職場に戻る」というだけではすまない、さまざまな苦勞と工夫を重ねることが必要 	NHK厚生文化事業団	2011
10	対応する際に知っておきたいこと 地域におけるHIV陽性者の支援	120	<p>～「HIV陽性者支援に関する地域の準備性を高めること」を目的に制作～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数字やデータのみならず、ワークショップで共有された実際の支援現場からの経験をもとに編集 ・全国の各地域でHIV陽性者支援に実際に関わっている方々の日々の仕事や活動に具体的に役立つよう制作 ・多様な立場で支援に取り組む人々や組織がそのニーズに合わせて自分が必要な映像を選択しながら活用していただけるよう意図している。 	地域におけるHIV陽性者等支援のための研究班事務局	2010
9	高次脳機能障害の理解と支援のために	60	<p>～専門家、当事者団体等の声をインタビュー形式で紹介～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害の特性、医学的リハビリテーション ・社会的支援（社会的支援、就労支援のポイント、職業訓練） ・行政、家族会、家族支援 	社会福祉法人旭川荘	2009
8	Message From The Oostomates (オストメイトからのメッセージ)	64	<p>～オストメイト（人工肛門、人工膀胱）の紹介～</p> <p><Vol.1> Message From The Oostomates、オストメイトからのメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オストメイト（人工肛門、人工膀胱）の説明 ・活躍しているオストメイトランナーの紹介 ・オストメイトトイレの課題 <p><Vol.2> スマートケアの基礎介護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工肛門、人工膀胱の種類や装着方向の説明 <p><Vol.3> オストメイト生活サポート</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出時のトイレの説明 ・服装や食事の留意点等の説明 	社団法人日本オストミー協会 社団法人日本オストミー協会 滋賀県支部	2005

障害者技能競技大会（アビリンピック）					
No.	題名	時間(分)	主な内容	制作	制作年度
13	第9回国際アビリンピック 2016ボルドー【ダイジェスト版】	10	<p>～フランス・ボルドーで開催された第9回国際アビリンピックの紹介～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本選手は、合計10個のメダルと特別賞を受賞 ・日本選手は、義肢製作、歯科技工、データベース、フラワーアレンジメントなど多くの部門に出場 ・【ダイジェスト版】は第9回国際アビリンピックの様子をコンパクトにまとめて紹介 	機構	2016
12	第9回国際アビリンピック 2016ボルドー【完全版】	40	<p>～フランス・ボルドーで開催された第9回国際アビリンピックの紹介～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本選手は、合計10個のメダルと特別賞を受賞 ・日本選手は、義肢製作、歯科技工、データベース、フラワーアレンジメントなど多くの部門に出場 ・【ダイジェスト版】は第9回国際アビリンピックの様子をコンパクトにまとめて紹介 	機構	2016

11	第8回国際アビリンピック ソウル2011【ダイジェスト版】	13	～大韓民国・ソウル市で開催された第9回国際 アビリンピックへの日本選手団派遣記録紹介～	機構	2011
10	第8回国際アビリンピック ソウル2011【記録版】	39	・日本選手は、合計18個のメダルと特別賞を受賞 ・【ダイジェスト版】は第8回国際アビリンピックへの日本選手団 派遣記録をコンパクトにまとめて紹介	機構	2011
9	世界へはばたく夢！ ～第7回国際アビリンピック～ (手話映像入り)	42	～「2007年ユニバーサル技能五輪国際大会」として静岡で開催～ ・「日本ものづくりの技と心」を世界に示した。 ・日本選手団は過去最高の成績を収めた。 ・大会の競技の模様とともに世界レベルでの技能を競い合う参加選手 の日頃の鍛錬とそれを支える企業や公共機関の支援体制、家族の 協力なども紹介	機構	2008
8	輝く技で明日を聞け ～障害を乗り越えてモノづくり～	54	～第29回障害者技能競技大会（香川）と第7回国際アビリンピック （2007年ユニバーサル技能五輪国際大会）に向けた取り組み～ ・第7回国際アビリンピックに向け、さらなる技術を習得しようとして いる人々を紹介	読売映像	2007